



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東
 コード番号 2122 URL http://www.interspace.ne.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理管掌 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績 (2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	11,155	△15.5	136	△57.0	211	△25.2	137	△13.7
2020年9月期第2四半期	13,206	△15.7	317	△52.4	283	△58.3	159	△61.0

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 138百万円 (△13.7%) 2020年9月期第2四半期 160百万円 (△60.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	20.33	—
2020年9月期第2四半期	23.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第2四半期	9,747	5,125	52.6	755.85
2020年9月期	9,239	5,121	55.4	755.38

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 5,124百万円 2020年9月期 5,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期 (予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年9月期の連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,200	△6.8	450	△0.5	520	7.2	340	31.4	50.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期2Q	6,967,200株	2020年9月期	6,967,200株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	187,743株	2020年9月期	187,743株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期2Q	6,779,457株	2020年9月期2Q	6,782,882株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予想に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会の開催及び四半期決算資料の入手方法について）

当社は、2021年5月12日（水）に機関投資家・アナリスト向けのオンライン決算説明会をWEB会議システムを用いて実施する予定です。当日使用する決算補足説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページ（<https://www.interspace.ne.jp/ir/>）に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止策を講じるなかで持ち直しつつありますが、外食等の対面型サービスの自粛など、感染状況を考慮しながら経済活動を進める動きが続いており、今後も予断を許さない状況が続くと考えられます。

当社グループが属するインターネット広告市場は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されますが、巣ごもり需要によってSNSや動画配信サービスへのニーズも増えたことや、大手プラットフォームを中心とした運用型広告の需要が高まったことにより、2020年のインターネット広告費は前年比5.9%増の2兆2,290億円と成長いたしました(株式会社電通調べ)。

こうした事業環境のもと、新しいスタイルの働き方に対応しながら、当社グループは「広告事業における収益基盤の強化」「メディアの開発と育成」「グローバル展開の推進」を重点項目として掲げ、課題に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,155百万円(前年同四半期比15.5%減)、営業利益は136百万円(前年同四半期比57.0%減)、経常利益は211百万円(前年同四半期比25.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は137百万円(前年同四半期比13.7%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<インターネット広告事業>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを軸に事業を展開しております。主力のアフィリエイトサービス「アクセストレード」においては、市場の活発化により、金融カテゴリの証券や暗号資産案件が大きく伸長したほか、サービスカテゴリでは資格取得講座などのオンライン教育や、ふるさと納税、ビデオオンデマンド案件などが好調に推移いたしました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、減少していた人材関連サービスは回復基調に向かっております。しかしながら、一昨年度から発生していた大型案件の受注が停滞したことにより、前年度に比べ収益は伸び悩みました。店舗向けアフィリエイトサービス「ストアフロントアフィリエイト」においては、収益モデルを一時課金型から継続課金型へ移行が完了し、収益を順調に積み上げております。さらに、海外事業においては、現地メディアパートナーの新規開拓の結果、海外向け登録パートナー数は約81万サイトまで伸長し、日本国内のパートナー数を上回るまでに成長しております。

これらの結果、当事業の売上高は10,326百万円(前年同四半期比18.9%減)、セグメント利益は80百万円(前年同四半期比82.8%減)となりました。

<メディア運営事業>

当事業は、日本最大級のママ向け情報サイト「ママスタ」を軸に事業を展開し、消費者にとって有益かつ質の高いコンテンツやサービスの創出に注力しております。主力の「ママスタ」においては、引き続き記事コンテンツの充実を図ったほか、大手ポータルサイトとの提携を強化したことにより、記事閲覧数は第1四半期からさらに伸長し、事業全体の収益に大きく貢献いたしました。また、女性向けメディア「4MEEE」においては、様々な特集記事やコラボ企画などのコンテンツの創出に注力し、閲覧数は好調に推移いたしました。さらに、学習塾ポータルサイト「塾シル」においては、営業活動の効率化により掲載教室数の増加を図ったことや、入塾需要を取り込んだことで、3月度において単月黒字を達成いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は1,167百万円(前年同四半期比92.4%増)、セグメント利益は55百万円(前年同四半期はセグメント損失152百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,247百万円となり、前連結会計年度末に比べ511百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が298百万円、売掛金が362百万円増加したことによるものであります。売掛金の増加は前第4四半期連結会計期間に比べて当第2四半期連結会計期間の売上高が増加したことに伴うものであります。固定資産は1,499百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。これは主に減価償却を主因として有形固定資産が22百万円、無形固定資産が1百万円減少した一方で、投資有価証券の55百万円増加およびテレワークの増加に伴う事業所の一部減床により差入保証金が29百万円減少したことを主因として投資その他の資産が20百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は9,747百万円となり、前連結会計年度末に比べ508百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,549百万円となり、前連結会計年度末に比べ501百万円増加いたしました。これは主に買掛金が447百万円増加したこと、未払法人税等が54百万円増加したことによるものであります。買掛金の増加は、前第4四半期連結会計期間に比べて当第2四半期連結会計期間の売上高が増加したことに伴い、売上原価が増加したことによるものであります。固定負債は72百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は4,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ505百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は5,125百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益137百万円および剰余金の配当135百万円により、利益剰余金が2百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は52.6%（前連結会計年度末は55.4%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ298百万円増加し、4,646百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収入は482百万円（前年同四半期は51百万円の支出）となりました。

主な資金増加要因は、税金等調整前四半期純利益211百万円、減価償却費101百万円、仕入債務の増加額444百万円によるものであります。主な資金減少要因は、売上債権の増加額357百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金支出は56百万円（前年同四半期は166百万円の支出）となりました。

主な資金増加要因は、差入保証金の回収による収入30百万円によるものであります。主な資金減少要因は、有形固定資産の取得による支出18百万円、無形固定資産の取得による支出69百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金支出は135百万円（前年同四半期は116百万円の支出）となりました。

主な資金減少要因は、配当金の支払額135百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月10日の「2021年9月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症がもたらす不確実性は依然として大きいものの、当連結会計年度における業績への影響は軽微であると見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,348,771	4,646,879
売掛金	2,995,102	3,357,259
その他	395,999	248,667
貸倒引当金	△3,836	△5,060
流動資産合計	7,736,037	8,247,745
固定資産		
有形固定資産	227,331	204,777
無形固定資産		
のれん	257,854	244,631
その他	336,790	348,399
無形固定資産合計	594,645	593,031
投資その他の資産		
その他	700,815	721,432
貸倒引当金	△19,420	△19,280
投資その他の資産合計	681,395	702,152
固定資産合計	1,503,372	1,499,961
資産合計	9,239,410	9,747,706
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,477,764	3,925,664
未払法人税等	38,246	92,420
賞与引当金	168,457	168,586
損害賠償損失引当金	16,740	—
その他	346,737	363,019
流動負債合計	4,047,946	4,549,690
固定負債		
その他	69,647	72,976
固定負債合計	69,647	72,976
負債合計	4,117,594	4,622,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	3,500,898	3,503,164
自己株式	△103,775	△103,775
株主資本合計	5,106,776	5,109,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,169	30,746
為替換算調整勘定	△13,878	△15,521
その他の包括利益累計額合計	14,291	15,224
新株予約権	748	772
純資産合計	5,121,815	5,125,039
負債純資産合計	9,239,410	9,747,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	13,206,293	11,155,942
売上原価	10,679,402	8,705,330
売上総利益	2,526,890	2,450,611
販売費及び一般管理費	2,209,511	2,314,092
営業利益	317,379	136,519
営業外収益		
持分法による投資利益	—	20,296
投資事業組合運用益	12,505	42,122
その他	3,331	14,170
営業外収益合計	15,837	76,589
営業外費用		
固定資産除却損	0	350
為替差損	37,413	—
外国源泉税	909	863
その他	11,787	1
営業外費用合計	50,110	1,215
経常利益	283,106	211,893
税金等調整前四半期純利益	283,106	211,893
法人税、住民税及び事業税	83,401	75,157
法人税等調整額	39,895	△1,119
法人税等合計	123,297	74,037
四半期純利益	159,809	137,855
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,809	137,855

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	159,809	137,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△271	2,577
為替換算調整勘定	1,544	△4,452
持分法適用会社に対する持分相当額	△178	2,809
その他の包括利益合計	1,094	933
四半期包括利益	160,903	138,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,903	138,788

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	283,106	211,893
減価償却費	114,737	101,293
のれん償却額	—	13,223
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,629	835
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,426	△88
損害賠償損失引当金の増減額(△は減少)	—	△16,740
受取利息及び受取配当金	△217	△231
為替差損益(△は益)	36,329	△14,899
持分法による投資損益(△は益)	7,020	△20,296
投資事業組合運用損益(△は益)	△12,505	△42,122
売上債権の増減額(△は増加)	△744,501	△357,118
仕入債務の増減額(△は減少)	492,610	444,958
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,117	64,283
その他	△66,238	98,176
小計	123,661	483,165
利息及び配当金の受取額	323	229
投資事業組合分配金の受取額	15,336	11,737
法人税等の支払額	△205,255	△23,399
法人税等の還付額	14,822	10,605
営業活動によるキャッシュ・フロー	△51,111	482,337
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72,961	△18,028
無形固定資産の取得による支出	△93,460	△69,314
貸付けによる支出	△300	—
貸付金の回収による収入	353	183
差入保証金の差入による支出	△734	△354
差入保証金の回収による収入	221	30,839
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166,882	△56,674
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,088	△181
新株予約権の発行による収入	—	24
配当金の支払額	△115,073	△135,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,162	△135,516
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,524	7,961
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△365,680	298,107
現金及び現金同等物の期首残高	4,403,968	4,348,771
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,038,288	4,646,879

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,717,675	488,618	13,206,293	—	13,206,293
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,278	118,231	126,510	△126,510	—
計	12,725,954	606,849	13,332,804	△126,510	13,206,293
セグメント利益又は損失(△)	470,096	△152,716	317,379	0	317,379

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額0千円は、セグメント間取引消去0千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,312,597	843,345	11,155,942	—	11,155,942
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,209	324,443	338,652	△338,652	—
計	10,326,806	1,167,788	11,494,594	△338,652	11,155,942
セグメント利益	80,928	55,591	136,519	0	136,519

(注) 1. セグメント利益の調整額0千円は、セグメント間取引消去0千円が含まれております。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。